

第 44 回全国ホープス・第 40 回全国ホープス北日本ブロック卓球大会  
青森県予選会

競 技 上 の 注 意

審判長 市川 達弘

現行の日本卓球ルールを適用して実施する。

1. 試合方法

(1) チームはクラブ単位とし、監督（引率者）1名、コーチ1名、選手3～4名で編成する。  
ただし、監督のみでコーチなしの編成も認める。

(2) 4シングルス・1ダブルス（3番にダブルス）の3点先取で勝敗を決める。

(3) 試合形式は、ABC・XYZ方式で行う。

ABC か XYZ をトスで決め、3名か4名の選手で次のオーダー順序によって試合を行う。

[3名の場合]	1	2	3	4	5	[4名の場合]	1	2	3	4	5
ABC チーム	A	B	BC	A	C	ABC チーム	A	B	CD	A	C
XYZ チーム	X	Y	XZ	Y	Z	XYZ チーム	X	Y	WZ	Y	Z

(4) 3～4チームによる予選リーグ戦を行い、各リーグ1位チームによるトーナメントにより1位～6位を決定する。また、各リーグ2位チームによるトーナメントにより7位、8位を決定する。

(5) 予選リーグ戦は3ゲームマッチ、その後の順位トーナメントは5ゲームマッチとする。

(6) タイムアウト制は、代表決定戦より採用する。

2. 使用球

JTTA 使用指定のプラスチック球；40mm ホワイトのみとする。

（ニッタクプレミアム・VICTAS・バタフライ(R40+)）

3. ラケット・ラバーについて

ラバーには、JTTAまたはITTFが公認したものを示すロゴがなければならない。

4. 服装について

(1) ゼッケンは、2026年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。

(2) 競技用服装のうち半袖シャツ、ショーツまたはスカートはJTTAが公認したもので、公認されたことを示すワッペンが付いていなければならない。

5. 休憩について

(1) ゲーム間の休憩は1分以内である。

(2) 汗拭きタオルの使用は6本ごとのみ認められる。ただし、眼鏡に付いた汗等を拭くときはこの限りでない。

6. アドバイス等について

(1) 試合前の練習後、第1ゲーム開始前にはアドバイスを受けることはできない。

(2) ゲーム中のアドバイスは一切禁止されている。

7. その他

(1) 監督、コーチは役職者登録し、大会時は必ず役職者章を見えるところに付けること。

(2) 審判は、対戦チーム同士の相互審判とする。

8. 本大会について

(1) 第44回全国ホープス卓球大会 【県代表数：男女各3チーム】

期日 令和8年8月10日（月）～12日（水）

会場 東京体育館 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-17-1

(2) 第40回北日本ブロック卓球大会 【県代表数：男女各2チーム】

期日 令和8年8月7日（金）～9日（日）

会場 ④栗林商会アリーナ 〒051-0023 北海道室蘭市入江町 1-62

※全国ホープス卓球大会に出場するクラブからは、1チームのみ出場できる。

ただし、全国ホープス卓球大会に出場、登録された選手は出場できない。